



きくよう



一緒に作る、
それだけでおいしい

今月の主な話題

- 特集 ともに歩む幸せのみち。…………… 2
- 県知事選挙・農業委員会選挙が行われます… 7
- ごみは正しく分別しましょう！…………… 9
- 子ども手当の認定請求は3月30日までに… 11
- 緊急速報メールが配信されます…………… 12

おえかき大好き!



まめまきかいたのしかったよ



さいかわ たかし
才川 孝くん
(緑ヶ丘)

ぼくの
わたしの

誕生日

3月



Happy
Birthday!

やなぎ そうま
柳 颯真くん
(馬場)

平成18年3月3日生まれ

小さいお友達の部屋に行ってお手伝いするのを毎日張り切っていてくれます。



やすたけ かいと
安武 凱人くん
(あさひヶ丘)

平成18年3月30日生まれ

縄跳びをコツコツ頑張って100回以上飛べるようになりました。

編集後記

今月号の男女共同参画社会についての特集をとおり、「思いやりの心」の大切さをあらためて感じました。

「思いやりの心」は、お互いを支え合い、信じ合い、喜びも悲しみも分かち合えるもの。人生にとって、とても大切なことを、取材をさせていただいた2組の夫婦から教えてもらったような気がします。

(1)

人のごき

平成24年1月末現在 ()内は前月比

人口	37,864	(+62)
男	18,625	(+45)
女	19,239	(+17)
世帯数	14,516	(+18)

●出生/ 57 ●死亡/ 27
●転入/ 167 ●転出/ 135

今月の表紙



新婚の大串和徳さんと寿理さん(新山)は、料理の時でも笑顔があふれる夫婦です。普段は料理をする機会の少ない和徳さんの手料理に、寿理さんは「一緒に作っているだけで楽しい。だからおいしいんです」と話しました。



▲鼻ぐり井手を見学される海援隊の皆さん

海援隊の武田鉄矢さん、中牟田俊男さん、千葉和臣さんが1月30日、第19回さんさんコンサートの公演前に鼻ぐり井手を訪れました。まず、南部町民センターで、菊陽町文化財ボランティアガイドの会会長の矢野誠也さんより、鼻ぐり井手について説明を受け、その後鼻ぐり井手公園に移動し、展望所から鼻ぐり井手を見学されました。最後に、武田鉄矢さんは「肥後は水利や石橋がとても良いと聞く。実際に井手を見て、こまですごいとは思わなかった。まるでインカの遺跡のようだ。当時の人たちの考え方がすごい」と話されました。

まちの
わだい

海援隊が鼻ぐり井手にやって来た!

第19回さんさんコンサート

■発行/菊陽町役場
〒869-1192 熊本県菊池郡菊陽町大字久保田2800番地
TEL.232・2111(代表)
■編集/総合政策課
TEL.232・2112(直通) FAX.232・4923

Eメール sogoseisaku@town.kikuyo.lg.jp

URL <http://www.town.kikuyo.lg.jp/>

ホームページ きくようまち 検索

この広報紙はユニバーサルデザインフォントを使用しています。